

名寄市の取組①

中核校：名寄市立名寄中学校

指定校：名寄市立名寄南小学校、名寄市立智恵文小学校、名寄市立名寄西小学校、名寄市立智恵文中学校

「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校改善

取組 (3) 学習指導の充実 (4) 教員の資質・能力の向上

◎名寄市教育改善プロジェクト委員会の取組

- ・誰一人取り残さないICT活用研修の実施
定期的なMDM研修とICT支援員の活用
ロイロノート、Winbird（モニタリングアプリ）、
Googleワークスペース活用研修
- ・スクールリーダー研修の実施
スクールリーダーとしての学校組織マネジメント
に係る研修
講師：北村善春氏（北海道教育大学教職大学院）

成果

- ・各学校のMDMを中心に各学校にてプロジェクト委員会での研修内容を生かし、転入教職員も「名寄ICTスタイル」に戸惑うことなく業務を進めることができた。
- ・3回にわたる講師による研修により、スクールリーダーとして組織づくりとそれぞれの役割について理解を深め、日々の実践に生かすことができた。

全教科での統一した活用例

学習過程での位置づけ

導入…大型テレビに前時の学習内容を映して、学習の振り返りをする。

（本時の学習内容に関係している部分）

展開…ロイロノートに自分の考えをまとめさせ、児童同士で交流させる。その後大型テレビに映して全体で共有する。

終末…本時の振り返りをロイロノートに記入し、提出箱に送る。



評価…展開や終末でロイロノートに記入した内容を、提出箱で集めて評価する。

成果

視覚的にもわかりやすく、自分の考えを相手に伝えたり、友達の意見を取り入れることができた。

【ICT活用研修の成果をまとめた資料の一部】

質の高い教育活動を持続的に行う働き方改革の実施

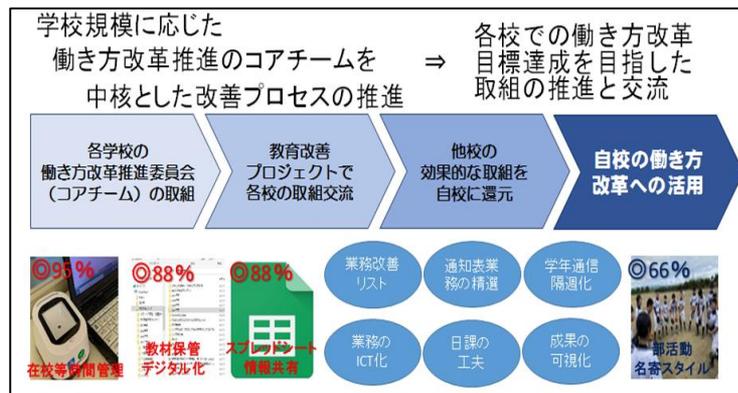
取組 (3) 組織体制の構築 (4) 業務の効率化に向けた取組の充実

◎名寄市教育改善プロジェクト委員会の取組

- 各学校コアチーム（働き方改革推進委員会）を中核としたNayoro Star Action（名寄市働き方改革指標）の実践と検証
- 部活動改革の推進
NAYOROスタイルの推進
部活動バス、ICTスマートコーチ、部活動指導員の配置

成果

- 各校のコアチーム（働き方改革推進委員会等）の取組を交流することで、他校のアイデアや実践を自校の実践に活かそうとする姿勢が見られた。
- 「Nayoro Star Action 実施状況アンケート」の結果から、個人レベルでの働き方改革及び勤務時間に対する意識が高まっている様子が見られる。
- 在校等時間調査の結果から、小学校における時間外在校等時間は昨年度と比較して短くなっていることが確認された。



【コアチームによる働き方改革推進の計画】



【「名寄市働き方改革」の指標】